

VOICES 吉 みんなのP

2013(平成25)年8月25日発行 第4号(毎月25日発行)

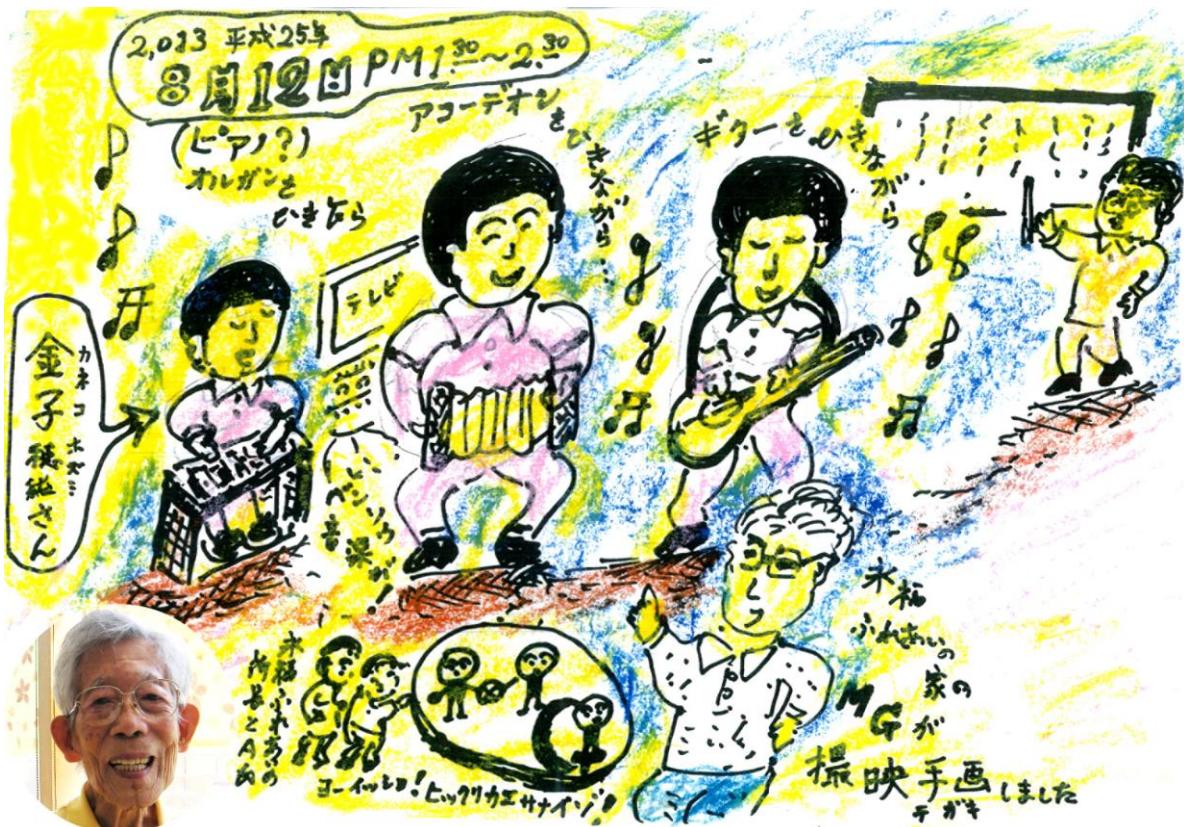
fff 社会福祉法人
サンフレンズ 地域福祉推進室広報紙

〒167-0023 東京都杉並区上井草3-33-10

☎ 03-3394-9833 Fax 03-3394-9834

メール hozumi-kaneko@3friends.or.jp

ホームページ <http://www.3friends.or.jp/>



声がひろがっていいく
心がつながっていく

8月12日(月)の公開音楽会『SONGS・みんなの声』の様子を、永福ふれあいの家の利用者さん・後藤政雄さん(写真)による楽しいイラストで紹介します。後藤さんは、昭和4年、東京小石川の生まれ。小学校2年生の時、美術の先生から絵の楽しさを教わりました。絵を通して多くの人と関わり会話を重ねることが心の張り合いとなり、新たな創作意欲へと繋がっていらっしゃることです。音楽会が始まる直前に作画をお願いしたところ、音楽会終了時には既に完成されていたそのスピードは、まるで写真がない頃の新聞挿画家か、はたまた法廷画家(法廷内で裁判の様子を絵に描いて伝える画家)のようでした。

地域福祉推進室の金子室長が出張しての公開音楽会は、地域住民が集うきっかけづくりとして活用できますし、法人外の機関や団体とのコラボレーションも地域住民との絆づくりにとても効果があると考

永福ふれあいの家は、現在では珍しい大規模デイサービス事業を運営しており、区内でも最大級の建物面積をもっています。以前から、この広い空間を、利用者の皆様はもちろん、地域の方々にも開放して、もつと有効に活用できないものかと考えていました。

このたび、地域包括支援センターケア24永福、サンフレンズ地域福祉推進室の協力の下、7月30日(火)と8月12日(月)の2回、永福ふれあいの家の2階を使い、公開音楽会と地域懇談会を組み合わせた催しを実施しました。

おかげさまで、両日合わせて20名以上の地域の方々に参加して頂くことができました。実は、永福ふれあいの家のご利用者の方が声をかけてくださった永福寿会(地域の敬老会)の皆様に全面協力を頂いたことが、今回の盛況につながりました。まさに地域のネットワークが有効に活用された良い事例になつたと考えています。今回、参加していただいた方々からも、「また参加したい!」との声を頂き、今回の試みが定例になつていけば嬉しいと思っています。

公開音楽会に併せて地域懇談会を開催

寄稿 永福ふれあいの家所長 菊木幸治

連載 この人・この曲 ~第2回 松尾廣高さん「浪路はるかに」~

松尾廣高(ひろたか)さんのお姿は、ほぼ毎日と言つていいほど、上井草や善福寺のサンフレンズの施設のどこかでお見かけします。そして、いつも片手にはハーモニカが…。

松尾さんは、昭和2年、東京中央区生まれ。物心ついた時からのハーモニカと思いきや、この楽器との出会いは、今から5年前の81歳の時。奥様がサンフレンズ善福寺に入居され、歌の伴奏をなんとか自分でもできないものかと考え、初めてハーモニカを買われたそうです。

ところが吹き方がわからない。ハーモニカ教室に通つてドレミから習おうとしたものの、教室から最初に与えられたのは、上級者向けの『浪路はるかに』の楽譜。ハーモニカの吹き方も、楽譜の読み方も解らなかった松尾さんにとって、この曲は「懐かしい思い出」ではなく「苦い思い出」ということです。しかし、松尾さんが凄いのはここから…。図書館に通うなど猛烈な努力をしながら、ほぼ4年をかけて独学でハーモニカだけでなく、楽譜の読み方までもマスターされたのです。

現在、松尾さんは、サンフレンズ善福寺を週2回訪問し、奥様をはじめ他の入居者さんにハーモニカを吹いていらっしゃいます。その他にもサンフレンズ上井草周辺でのさまざまなボランティア活動など、ハーモニカ片手に楽しく忙しい毎日を過ごしていらっしゃいます。それにしても、愛する奥様のためを思つてハーモニカを始めるとは、なんてロマンチックなお話なのでしょう。まだまだ青春ど真ん中ですネ♥

『浪路はるかに (Sail Along Silvery Moon)』この曲を You Tube で聴いてみよう→<http://www.youtube.com/>



ポップスからハワイアンまで、幅広いレパートリーを持つビリー・ヴォーン楽団の1957年(昭和32年)の大ヒット曲。ビリー・ヴォーンの吹くダブル・サックス音色が爽やかなハワイアンです。どちらかというと暑い音であるサックスが、2本同時に鳴ることで涼しげに聴こえます。題名は知らなくとも、どこかで耳にしたことがあるはず。元は1930年代の曲で、戦前の『銀影わけて』という題名でご存知の方もいらっしゃるかもしれません。

ビリー・ヴォーンは、1919年(大正8年)、アメリカ、ケンタッキー州生まれのバンドマスター、楽器演奏者、歌手。3歳の時からマンドリンを学び、以降、様々な楽器の演奏を習得しました。

1954年(昭和29年)、テネシー州で自身の楽団を結成。『愛のメロディー(Melody Of Love)』のヒットを皮切りに、『峠の幌馬車(Wheels)』『真珠貝の歌(Pearly Shells)』等、数々のヒット曲を生み出しました。彼の音楽はアメリカのみならず、日本でも人気があり、1965年(昭和40年)の初回来日公演以来、19回の来日記録をうち立てているほどの大の日本びいきでした。

ベニー・グッドマン、グレン・ミラー、デューク・エリントン、カウント・ベイシー…。創設者亡き後も楽団が続くことは、海外ではよくあること。これらの例にもれず、1991年(平成3年)のビリー・ヴォーン逝去後も楽団は存続し、来日公演も継続しています。『浪路はるかに』は、今もコンサートの不動のオープニング曲として演奏され続けています。昭和30~40年代には、日本でジャズやラテン音楽が流行しました。読者の皆さんの中にも、当時、友達あるいは恋人と一緒にこの曲を聴いた方がきっといらっしゃるはずです。



ビリー・ヴォーンとダブル・サックス

出張公開音楽会『SONGS・みんなの声』のご用命は、☎3394-9833へ

地域福祉推進室の文化発信事業として、**法人内外の地域施設・地域団体とのコラボレーション(協働)**で出張公開音楽会『SONGS・みんなの声』を隨時企画・開催しています。

古き良き時代の歌の数々…、その歌にまつわるエピソードなどを語り合いながら、ギター、ピアノ、アコーディオン等の生伴奏で歌います。皆さんのが一斉に歌うので、上手い下手は気にしなくて大丈夫。歌の好きな方ならどなたでもどうぞ。たくさん歌って、たくさん笑って、元気になるひとときです。

9月・10月は、我が国の流行歌創生期を代表する作曲家である古関裕而さん、古賀政男さん、中山晋平さんを特集します。「アコーディオンで歌おう」では、秋の唱歌・叙情歌を特集。「楽しい声楽」は、声楽家・小岩井雅人さんをゲストに迎えての1時間。「ギターで歌おう」では、ギター・デュオで伴奏します。どうぞお楽しみに。



※参加ご希望の方は、1週間程度前に
それぞれの会場にお申し込みください。

●梅里一丁目町会敬寿会（セシオン杉並）

9月1日(日) 13:00～「悲しき口笛／美空ひばり特集」
※町会会員さんのみへの公開になります

●ゆうゆう高円寺東館（高円寺南1-7-22／3315-1816）

9月4日(水) 13:30～「長崎の鐘／古関裕而特集」
9月29日(日) 13:30～「アコーディオンで歌おう秋の歌」
10月2日(水) 13:30～「波浮の港／中山晋平特集」

●上井草園（上井草3-33-10／3394-1094）

9月5日(木) 15:00～「長崎の鐘／古関裕而特集」
9月24日(火) 10:30～「アコーディオンで歌おう秋の歌」
10月11日(金) 15:00～「ゴンドラの唄／中山晋平特集①」
10月24日(木) 15:00～「船頭小唄／中山晋平特集②」

●和泉ふれあいの家（和泉4-40-31／3321-4808）

9月7日(土) 11:15～「長崎の鐘／古関裕而特集」
9月17日(火) 11:15～「影を慕ひて／古賀政男特集」
10月4日(金) 11:15～「アコーディオンで歌おう秋の歌」
10月12日(土) 11:15～「波浮の港／中山晋平特集」

●ゆうゆう堀ノ内松ノ木館（松ノ木2-38-6／3315-7760）

9月8日(日) 12:00～「長崎の鐘／古関裕而特集」

●大宮ふれあいの家（堀ノ内1-16-38／5377-7025）

9月9日(月) 13:45～「長崎の鐘／古関裕而特集」
10月8日(火) 13:45～「波浮の港／中山晋平特集」
※デイサービス利用者・見学者のみへの公開になります

●さくらサロン（和泉4-9-5 杉本ビル101／予約不要）

9月11日(水) 13:00～「アコーディオンで歌おう秋の歌」

●和田ふれあいの家（和田3-52-4／3312-9556）

9月12日(木) 13:45～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
10月9日(水) 13:45～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
10月26日(土) 13:45～「波浮の港／中山晋平特集」

●永福ふれあいの家（永福2-14-20／3327-5811）

9月13日(金) 13:30～「長崎の鐘／古関裕而特集」
10月17日(木) 13:30～「リンゴの唄／万城目正特集」

●方南ふれあいの家（方南1-52-14／5355-0611）

9月14日(土) 13:30～「影を慕ひて／古賀政男特集」
10月12日(土) 13:30～「波浮の港／中山晋平特集」

●方南区民集会所（方南1-27-8／3322-4225）

9月16日(月) 13:30～「長崎の鐘／古関裕而特集」
お問合せ：和泉一たかさご会会長・安野三郎 (5930-7252)

●松ノ木ふれあいの家（松ノ木2-14-3／3318-2660）

9月17日(火) 14:15～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

●和泉みどりの里

(和泉4-40-31 和泉ふれあいの家3階／3321-4808)
9月19日(木) 14:00～「長崎の鐘／古関裕而特集」

●善福寺サロン

(善福寺3-27-11 サンフレンズ善福寺／5303-0756)
9月20日(金) 14:00～「アコーディオンで歌おう秋の歌」
お問合せ：ケア24 善福寺 (5311-1024)

●ふれあいサロン上井草（上井草2-35-2-205／5303-4246）

9月27日(金) 12:00～「ギターで歌おう秋の歌①」
10月25日(金) 12:00～「ギターで歌おう秋の歌②」

●上井草ふれあいの家（上井草3-33-10／3394-9831）

9月27日(金) 14:00～「長崎の鐘／古関裕而特集」
10月1日(火) 14:00～「リンゴの唄／万城目正特集」
10月21日(月) 14:00～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
10月30日(水) 14:00～「波浮の港／中山晋平特集」

今秋から大正琴公開講座が拡大 9月「月の沙漠」／10月「東京行進曲」を弾こう

和泉ふれあいの家の公開講座に加えて、8月からふれあいサロン上井草、10月からゆうゆう高円寺東館での公開講座の定期開催が決まりました。

公開講座では、それぞれの参加者の上達レベルに応じた練習指導をします。これまで参加された方のほとんどが初めて大正琴に触れた方ですので、初心者の方大歓迎です。経験者の方に対しては、黒鍵を使う曲やトレモロ奏法等の指導をします。演奏してみたい曲のリクエストをいただきましたら、楽譜(数字譜)にしてお渡しします。

楽器はこちらでお貸します(持ち込みも可能です)。調弦、弦の張り替え、簡単な修理、ご購入についてのご相談にも応じます。ご参加希望の日の1週間程度前にお申し込みください。

ご不要の大正琴、引き取ります

ご自宅に、ご不要の大正琴が眠っていないませんか?引き取りに伺い、地域福祉推進室が区内各地で実施していく大正琴公開講座に役立てさせていただきたいと思います。ご連絡ください。
(3394-9833 サンフレンズ地域福祉推進室 金子まで)



私たちと一緒に弾きませんか? ふれあいサロン上井草にて
●和泉ふれあいの家 (和泉 4-40-31/3321-4808)

9月6日(金)、9月18日(水)、
10月4日(金)、10月23日(水)、各日とも 13:30~15:30
以降も月2回(水曜日と金曜日)に実施します。開催日は和泉ふれあいの家からお知らせします。参加費: 200円/回

●ふれあいサロン上井草 (上井草 2-35-2-205/5303-4246)

9月4日(水)、9月18日(水)、
10月2日(水)、10月16日(水)、各日とも 10:30~11:30
以降も月2回(第1・第3水曜日)に実施します。
参加費: 200円/回

●ゆうゆう高円寺東館 (高円寺南 1-7-22/3315-1816)

10月16日(水) 13:30~15:30
以降も月1回(第3水曜日)に実施します。
参加費: 300円/回



編集後記

アコーディオンのこと…



8月から公開音楽会でアコーディオンを使うことにしました。久しぶりに弾いてみると、なかなか手に馴染まず、上手く弾きこなせません。楽器って、普段から弾いていないとこういうことになります。そういう意味では、今後、弾く機会を増やしていくと、だんだんと腕が上がる? (と、いいですが…)

僕がアコーディオンを弾き始めたのは6年前のこと。始めた理由は、当時勤務していたデイサービスにいらっしゃっている皆さんに、あの懐かしい音色を喜んでいただきたかったからです。そう思い立ってすぐ買ってしまったものの(安物の中古品でしたが…)、弾き方が全くわからず、それから独学を開始…。なんだか、今号の記事にある松尾さんのお話と似ていますね。

右手側の鍵盤を弾くことはともかくとして、左手側にあるボタンの使い方がまったく分からなかったので、インターネットで調べてみました。すると、ボタンの配列表だけでなく、簡単な曲を弾きながら指使いを教えてくれる動画まで、いろいろな情報がありました。松尾さんは足しげく図書館に通われたとのことでしたが、今はパソコンを通せば、家で情報を入手できる時代。随分と楽になったものですね。

次号は10月に開催する『サンフレンズ上井草施設公開』の特集です。(金子)